

令和8年9月18日

【富山県美術館】「富山県美術連合会作家展 2026 3つのシンフォニー」開催のお知らせ



富山県美術館1階TADギャラリーでは、富山県美術連合会に所属する作家の中から、同会が厳選し推薦する県内作家たちによるグループ展「富山県美術連合会作家展 2026 3つのシンフォニー」を開催します。富山県を代表する作家たちによる意欲的な作品の数々により、県内美術の諸相を紹介いたします。

開催概要

展覧会名

富山県美術連合会作家展 2026 3つのシンフォニー

会期

前期

令和8年10月1日(木曜日)～10月27日(火曜日)

後期

令和 8 年 10 月 29 日（木曜日）～11 月 23 日（月曜日・祝日）

開館時間

9 時 30 分～18 時 00 分（入館は 17 時 30 分まで）

休館日

毎週水曜日、10 月 13 日（火曜日）

会場

富山県美術館 1 階 TAD ギャラリー

主催

富山県美術連合会、富山県美術館

観覧料

無料

出品作家

前期

竿下 純子（日本画）、十二町 薫（工芸）、水口 香魚（書）

後期

大澤 三月（洋画）、丸山 幸一（彫刻）、長田 達明（写真）

関連ファイル

展覧会リーフレット（PDF：1,354KB）（別ウィンドウで開きます）



県民芸術文化祭 2026 参加
第 75 回富山県芸術祭

美術連合展

富山県民会館 <入場無料>

令和 8 年 11 月 21 日(土)～ 11 月 24 日(火)

午前 10 時～午後 5 時

(但し、初日開会式は10時開始、最終日は午後3時まで)

主催：富山県・富山県芸術文化協会

富山県美術連合会(日本画家連盟・洋画連盟・彫刻家連盟・
工芸作家連盟・書道連盟・写真連盟)

後援：北日本新聞社・**NHK 富山放送局**・北日本放送

富山テレビ放送・チューリップテレビ・富山エフエム放送

ご来館されるみなさまへ

- 館内では、動植物の持ち込みを禁止しています(身体障がい者補助犬は入館可能です)。館内への祝い花等の持ち込み、郵送でのお贈りはお遠慮ください。
- ご来館の際は、当館ホームページの「入館時のお願い」をご確認ください。

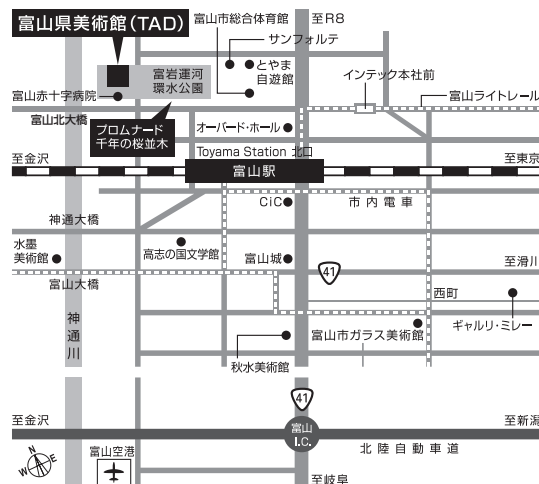
アクセス

- 富山駅北口から
徒歩：約 15 分
タクシー：約 3 分
バス：1 番のりばより乗車、「富山県美術館」下車すぐ
- 富山空港から
タクシー・車：約 20 分(渋滞なし)※約 9km
- 北陸自動車道より
富山 I.C. から国道 41 号経由：約 15 分(渋滞なし)

※美術館及び環水公園利用の方は、駐車場が 2 時間無料です。

※美術館の駐車場(8:00-22:30)は限りがあり、土日や祝日等は混雑が予想されます。

お越しの際はなるべく公共交通機関をご利用いただくか、満車の際は恐れ入りますが、環水公園立体駐車場など周辺駐車場をご利用ください。



富山県美術館(TAD)

〒930-0806 富山県富山市木場町 3-20 (富岩運河環水公園内)

TEL：076-431-2711 <https://tad-toyama.jp/>

富山県美術連合会 作家展 2026

3つのシンフォニー

前期

2026 10/1(木)～10/27(火)

日本画 竿下 純子

工芸 十二町 薫

書 水口 香魚

後期

2026 10/29(木)～11/23(月・祝)

洋画 大澤 三月

彫刻 丸山 幸一

写真 長田 達明

富山県美術館 1F TAD ギャラリー <観覧無料>

開館時間 9:30～18:00 (入館は17:30まで)

休館日 毎週水曜日、10月13日(火)

主催 富山県美術連合会、富山県美術館

ご挨拶

富山県美術連合会では、日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真の6部門に所属する作家が、部門を超えて互いに切磋琢磨する場として、毎年秋に「富山県芸術祭美術連合展」を富山県民会館において開催しております。

そして、このたび、富山県美術館および富山県美術連合会の主催により、富山県美術館1階TADギャラリーにて選抜作家展「富山県美術連合会作家展2026 3つのシンフォニー」を開催いたします。

各分野において独自の境地を切り拓いた出品作家たちの表現者としての世界観や、エンターテインメントとしての芸術等、ひとつの空間のなかで互いに高めあい響きあう様子を実際に会場で感じていただければと思っております。

また本展を開催するにあたり、ご協力をいただいた関係の皆様により感謝いたします。

令和 8 年 10 月 1 日

富山県美術連合会会長 藤井 武

富山県美術連合会

<運営についての基本理念>

富山県美術連合会は、県内美術連盟(日本画家連盟、洋画連盟、彫刻家連盟、工芸作家連盟、書道連盟、写真連盟)の6団体の会員(約900名)で構成されています。

その基本理念は、県内の美術部門を結集し、美術作家一人ひとりが自主的研鑽向上に努め、相互の理解と美術活動の振興発展に寄与するとともに、本県の推進する文化事業に積極的に参画協力することを目的としています。

<富山県美術連合会の歩み>

昭和 16 年(1941) 富山県工芸美術作家協会が約 80 名の工芸作家で発足し「浅野廉」工業試験場長が理事長に就任(県工業試験場内)

昭和 27 年(1952) 富山県美術連合会とし日本画、洋画、彫刻、工芸、書の5部門で結成。「北村利正」工業試験場長が理事長に就任

昭和 32 年(1957) 写真連盟が連合会に参加

昭和 51 年(1976) 改組 富山県美術連合会として、富山県工業試験場から作家中心の連合体に生まれ変わり、会長に工芸作家の「村田吉生」が就任

昭和 60 年(1985) 第 34 回富山県芸術祭 美術連合展(県民会館)で現在のように6連盟が同時に展示できるようにした

昭和 62 年(1987) 第 36 回富山県芸術祭 美術連合展開催期間に著名人を呼び美術セミナーを開催(以後平成 23 年まで 18 回実施)

平成 13 年(2001) 第 50 回富山県芸術祭 美術連合展に併せ富山県美術連合会創立 50 年祝賀会を開催 富山県美術連合会創立 50 年記念誌「50 年の歩み」発刊

平成 14 年(2002) 第 2 回国際友好交流展 in デブレツェン(ハンガリー)31 名出品、5 名派遣
平成 18 年、平成 22 年も出品及び派遣

平成 16 年(2004) 第 3 回国際友好交流展遼寧省瀋陽市(中国)28 名出品、9 名派遣
平成 19 年(盤錦市)出品及び派遣

平成 17 年(2005) 第 54 回富山県芸術祭 美術連合展に併設し第 4 回国際友好交流展を県民会館で開催(ハンガリー・ハイドゥービハール県、中国遼寧省、韓国江原道より参加)

平成 21 年(2009) 第 58 回富山県芸術祭 美術連合展に併設し第 8 回国際友好交流展 in Toyama 開催(ハンガリー、中国、韓国より参加)

平成 23 年(2011) 第 60 回富山県芸術祭 美術連合展に併せ富山県美術連合会創立 60 年祝賀会を開催 記念誌「富山県美術連合会創立 60 年記念 10 年の歩み」発刊

平成 24 年(2012) 第 61 回富山県芸術祭 美術連合展に併設し「とやま国際アートキャンプ 2012 作品展」開催(オーストラリア、チェコ、ハンガリー、インドネシア、韓国、ポーランド、アメリカ、福島県より参加)

平成 27 年(2015) 第 64 回富山県芸術祭 美術連合展に併設し「とやま国際アートキャンプ 2015 作品展」及び「富山県・遼寧省友好写真交流展」開催

平成 30 年(2018) 第 67 回富山県芸術祭 美術連合展に併設し「とやま国際アートキャンプ 2018」・「韓国江原道女流書藝家展とやま 2018」開催

令和 3 年(2021) 第 70 回富山県芸術祭 創立 70 年記念美術連合展に併せ創立 70 年記念式典を開催 記念誌「富山県美術連合会創立 70 年記念 10 年の歩み」発刊

令和 4 年(2022) 第 71 回富山県芸術祭 美術連合展に併設し「とやま国際アートキャンプ 2022 作品展」開催

令和 6 年(2024) 第 73 回富山県芸術祭 美術連合展に併設し「韓国江原特別自治道女流書藝家とやま 2024」開催

これまでの「富山県美術連合会作家展」 (3つのシンフォニー)

平成 29 年度

会 期：平成 30 年 3 月 8 日～ 4 月 17 日

展示作家：藤井 武(洋画)、宇津 孝志(彫刻)、高岡由美子(工芸)

平成 30 年度

会 期：平成 31 年 3 月 7 日～ 4 月 16 日

展示作家：石坂 恵子(日本画)、江幡 春濤(書)、中尾 譲治(写真)

令和元年度

会 期：前期 10 月 3 日～ 11 月 3 日/後期 11 月 12 日～ 12 月 12 日

展示作家：前期 大門 清廣(洋画)、松田 真治(彫刻)、
一ノ谷敏治(写真)

後期 砂子阪政巳(日本画)、石井 駿(書)、
志観寺範從(工芸)

令和 2 年度

会 期：前期 10 月 3 日～ 11 月 3 日/後期 11 月 7 日～ 12 月 6 日

展示作家：前期 西藤 哲夫(日本画)、長谷川総一郎(彫刻)、
鈴木 孤雲(書)

後期 吉川 信一(洋画)、前川 正治(工芸)、
高橋 鐵夫(写真)

令和 3 年度

「創立 70 年記念 富山県美術連合会作家展 2021—美の響き—」

会 期：令和 3 年 10 月 1 日～ 12 月 18 日

第 1 期	彫刻家連盟	10 月 1 日～ 10 月 11 日
第 2 期	写真連盟	10 月 14 日～ 10 月 24 日
第 3 期	書道連盟	10 月 28 日～ 11 月 7 日
第 4 期	洋画連盟	11 月 11 日～ 11 月 21 日
第 5 期	日本画家連盟	11 月 23 日～ 12 月 4 日
第 6 期	工芸作家連盟	12 月 7 日～ 12 月 18 日

令和 4 年度

会 期：前期 10 月 6 日～ 11 月 8 日/後期 11 月 10 日～ 12 月 13 日

展示作家：前期 森 弘(洋画)、山本 清(工芸)

堀田 信一(写真)
後期 坂田 潤世(日本画)、高橋 勇(彫刻)
畠山 耕雪(書)

令和 5 年度

会 期：前期 10 月 5 日～ 10 月 31 日/後期 11 月 2 日～ 11 月 28 日

展示作家：前期 温井 喜央(日本画)、齋藤 尤鶴(彫刻)、
石井 克代(書)

後期 萩中 幸雄(洋画)、上森 四郎(工芸)、
近藤 顕子(写真)

令和 6 年度

会 期：前期 10 月 3 日～ 10 月 29 日/後期 10 月 31 日～ 11 月 26 日

展示作家：前期 柳田 邦男(洋画)、熊谷喜美子(彫刻)、
津田 海仙(書)

後期 前 都志子(日本画)、谷口 信夫(工芸)、
平井 勝美(写真)

令和 7 年度

会 期：前期 10 月 2 日～ 10 月 28 日/後期 10 月 30 日～ 11 月 24 日

展示作家：前期 谷内 徹(洋画)、加茂 為男(彫刻)、
澤田 実(写真)

後期 石田 敬真(日本画)、池上 猛(工芸)、
経澤 菁汀(書)



暮色

初秋の頃、陽が落ちるのが早く何かもの寂しい時間
ふと窓から外を覗いてみた
目の前に見える家にポツと部屋のあかりが灯った
なぜかそのあかりを目にした時私の心のもの寂しさが消えた
この情景を作品にしたいと思った瞬間だった

略歴

1959 年 富山県富山市生まれ
1978 年 金沢美術工芸大学 美術科日本画専攻 卒業
1979 年 富山県美術展 初入選
1980 年 富山県美術展 県展賞
日春展 初入選
1982 年 日展 初入選
美術教員 着任
1992 年 富山県美術展 県展賞
2007 年 春の苑・女性 20 人展(西田美術館)
2011 年 富山市美術展 市展大賞
2012 年 富山県部門功労(文化分野)表彰
2020 年 大島秀信・竿下純子・大島麻美 日本画親子三人展(富山大和)
現 在 日展 会友
富山県美術連合会 常任理事
富山市美術作家連盟 常任理事
富山県日本画家連盟 委員長(2023 年～)
富山市日本画作家連盟 委員長(2022 年～)

竿下 純子



時の証人

遠方に山並み 中央にはアンモナイト
色彩の変化によって 積層を現わし
時間の流れを感じてもらえたら

略歴

1956 年 富山県高岡市生まれ
1980 年 金沢美術工芸大学工芸デザイン科大学院 修了
第 18 回日本現代工芸美術展 初入選
1982 年 第 12 回日展 初入選
第 7 回新人染織展(京都) 初入選
1992 年 第 47 回富山県美術展 県展賞(以後 2 回入賞)
2002 年 第 40 回日本現代工芸美術展 現代工芸本会員賞
2006 年 第 44 回日本現代工芸美術展 審査員(2017 年、2024 年)
2007 年 第 62 回富山県美術展 県展大賞
2009 年 第 64 回富山県美術展 審査員
2012 年 第 44 回日展 特選(2018 年)
2017 年 工芸の秀作(砺波市美術館)
2021 年 改組新第 8 回日展 審査員
2022 年 富山県工芸作家連盟 委員長就任
2024 年 富山県部門功労(文化分野)表彰
現 在 高岡市美術作家連盟委員長

十二町 薫



墨戯

平面芸術の書に立体感を、静止している書に動きを、
無彩色の書に私の多彩な心を載せたい、
こんなことを思いながら筆をとっています。

略歴

1942 年 富山県富山市生まれ
1983 年 作品《剣岳》富山県収蔵
1987 年 第 42 回富山県美術展 県展大賞
作品《翹騰》富山県収蔵
1991 年 書の彩り連合個展(富山県民会館美術館)
1996 年 個展(エルフ富山)
2005 年 第 57 回毎日書道展 会員賞
2011 年 第 66 回富山県美術展 会員賞
2012 年 現代女流 100 人展 選抜出品(以後 3 回)
2013 年 富山県書道連盟 委員長就任(～ 2014 年)
2016 年 富山県部門功労(文化分野)表彰
現 在 毎日書道会 審査会員
創玄書道会 一科審査会員
日本詩文書作家協会 評議員
富山県芸術文化協会 参与
富山県美術連合会 参与
富山県美術展 会員
富山県書道連盟 顧問

水口 香魚



記憶

生きる強さと儚さを感じられる絵になれば嬉しい

略歴

1955 年 富山県富山市生まれ
 1983 年 第 36 回二紀展(以後毎年)
 1994 年 視座一とやまの作家たち展《象》(富山県民会館)
 1995 年 翔展(黒部市美術館)
 1998 年 富山発一外次郎と二紀奔流展(庄川美術館)
 2007 年 春の苑 女性 20 人展(西田美術館)
 第 62 回富山県美術展 県展賞
 第 60 回二紀展 同人賞
 2008 年 第 63 回富山県美術展 県展大賞
 2010 年 富山県国際キャンプ ポーランド派遣
 2013 年 第 66 回二紀展 会員賞
 2015 年 富山県国際キャンプ ハンガリー派遣
 2017 年 第 70 回二紀展 田村賞
 2020 年 富山県洋画連盟 委員長就任(2021 年)
 2023 年 第 76 回二紀展 会員賞
 2024 年 二紀会 委員推挙
 2025 年 富山県部門功労(文化分野)表彰

その他、個展 13 回(富山、東京)
 グループ展・選抜展(富山、東京、金沢、台湾)

現 在 二紀会 会員
 富山県美術連合会 理事
 富山県洋画連盟 常任相談役
 富山市洋画家連盟 顧問

大澤 三月



たんぽぽ

「見ていて何か思い当たることがあるような。」
 具象彫刻を通して鑑賞する人が既視感のある情景を感じてもらえたらと思いながら制作しています。FRP で作られた塑像の表面に墨染の和紙を細かくちぎって貼ることで柔らかな質感や温もりを感じてもらえたらと思っています。

略歴

1949 年 富山県高岡市生まれ
 1985 年 板橋一步に師事
 1986 年 第 39 回二紀展 初入選
 1994 年 富山県美術展 県展賞(1995 年)
 1997 年 富山県美術展 県展大賞
 2003 年 高岡市「パブリックアート 鎮守の杜のアルチザン」制作
 第 57 回二紀展 同人賞(2004 年)
 2008 年 富山市ファミリーパーク「命の塔」制作
 国際友好美術展 in 馬山(韓国)招待参加
 2010 年 第 64 回二紀展 U 氏賞
 2011 年 第 66 回富山県美術展 会員賞
 2015 年 二紀会春季展 会員賞
 2017 年 二紀会 委員推挙
 現 在 二紀会 会員
 日本美術家連盟 会員
 富山県美術連合会 常任相談役
 富山県美術展 会員

丸山 幸一



自然の記憶

モノクロに魅せられて半世紀
 埋没林や洞杉、そして 107 歳の母を写し続け、時を超え静かな生命の鼓動を伝える・・・

略歴

1985 年 第 33 回二科会写真部展(東京)初入選(以後 11 回)
 1987 年 第 27 回魚津市美術展 市展大賞
 2010 年 第 65 回富山県美術展 県展賞(以後 3 回)
 2013 年 ART/X/ in Paris 2013 出展(フランス)
 (エスパスポールペール)グループ展
 2018 年 (一社)二科会写真部 会員推挙
 2019 年 日本ポーランド 100 周年国交樹立記念展(ポーランド)
 ART/X/ in POLAND 2019 出展
 2020 年 (一社)二科会写真部 富山支部 支部長
 2022 年 第 70 回二科会写真部展 審査員
 第 77 回富山県美術展 審査員
 北陸銀行ギャラリー「アートプロムナード」写真展
 魚津埋没林「沈黙からの目覚め」写真集出版
 2023 年 第 71 回二科会写真部展 会員賞
 ハンガリー・ハイドゥナーナーシュ国際美術キャンプ派遣事業参加
 2024 年 「写真力で伝えようSDGs」写真展(エフソンスクエア丸ノ内エプサイトギャラリー・東京)
 「写真力で伝えようSDGs」巡回展(北海道「写真の町」東川文化ホール)
 魚津埋没林「沈黙からの目覚め」写真展(魚津埋没林博物館・富山県民会館)
 2025 年 魚津洞杉「千古を生きる自然の記憶」写真集出版
 長田達明モノクロの世界「魚津洞杉と埋没林」写真展(京王プラザホテル東京ロビーギャラリー)
 魚津洞杉「千古を生きる自然の記憶」写真展(魚津埋没林博物館・富山県民会館)
 2026 年 富山県写真連盟 委員長就任
 現 在 公益社団法人日本写真協会 会員
 一般社団法人二科会写真部 会員
 「フォト N の会」主宰

長田 達明